

あさまセキュリティニュースレター



情報セキュリティ10大脅威 2023

(2023年2月9日)

■「情報セキュリティ10大脅威 2023」

【国外】：昨年とはランクインしなかった脅威

前年順位	個人	順位	組織	前年順位
1位	フィッシングによる個人情報等の詐取	1位	ランサムウェアによる被害	1位
2位	ネット上の誹謗・中傷・デマ	2位	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃	3位
3位	メールやSMS等を使った脅迫・詐欺の手段による金銭要求	3位	標的型攻撃による機密情報の窃取	2位
4位	クレジットカード情報の不正利用	4位	内部不正による情報漏えい	5位
5位	スマホ決済の不正利用	5位	テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃	4位
7位	不正アプリによるスマートフォン利用者への被害	6位	修正プログラムの公開前を狙う攻撃(ゼロデイ攻撃)	7位
6位	偽警告によるインターネット詐欺	7位	ビジネスメール詐欺による金銭被害	8位
8位	インターネット上のサービスからの個人情報の窃取	8位	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加	6位
10位	インターネット上のサービスへの不正ログイン	9位	不注意による情報漏えい等の被害	10位
【国外】	ワンクリック請求等の不当請求による金銭被害	10位	犯罪のビジネス化(アンダーグラウンドサービス)	【国外】

IPA 情報セキュリティ10大脅威 2023が発表されました

弊社で相談を受ける脅威で多いのはEmotet、サポート詐欺、ランサムウェアです。サイバー攻撃のニュースも目にする機会も急増しています。インターネットにつながっている以上、脅威は常にあると考え、セキュリティ対策は個人の判断任せではなく、**組織としてどう対策するかが重要**です。新入社員や人事異動等、組織の変更を迎える時期、セキュリティ対策の確認と見直しを！



情報セキュリティ10大脅威 2023 (出典：IPAのWebサイトより)

2022年に発生した社会的に影響が大きかったと考えられる情報セキュリティにおける事案から、IPAが脅威候補を選出し、情報セキュリティ分野の研究者、企業の実務担当者など約200名のメンバーからなる「10大脅威選考会」が脅威候補に対して審議・投票を行い、決定したものです。

対策

➤ 組織全員で定期的に脅威を知りましょう

IPA 教育用資料や動画、セキュリティガイドライン等掲載 <https://www.ipa.go.jp/security/keihatsu/index.html>

IPA 情報セキュリティ対策支援サイト5分でできる！ポイント学習 (e-Learning形式) <https://security-shien.ipa.go.jp/learning/index.html>

迷惑メール相談センター 迷惑メール対策BOOK https://www.dekyo.or.jp/soudan/contents/info/pamphlet_gm.html

弊社HPでもご紹介しております <https://www.asama-shoji.co.jp/blog/column/932/>

➤ 情報共有 (不審なメールが届いた場合は組織全体で共有)

➤ 最新化 (OS、ソフト、ネットワーク機器等、計画的にアップデート)

直近の悪意のあるメール添付ファイル名



- ・ 請求書.htm
- ・ 送金通知書.htm
- ・ open in.html
- ・ 4 失敗したメール、必要なアクション.htm
- ・ Offer.docx
- ・ Offer - contextual advertising.docx

開かず削除しましょう

情報源

IPA 情報セキュリティ10大脅威 <https://www.ipa.go.jp/security/vuln/10threats.html>